

第 10 土木工事標準単価

土木工事標準単価方式により積算を行う工種は次のとおりである。

ただし、山林砂防工を適用する箇所には適用しない。

なお、地理的条件により、地元市町村役場（支所等を含む。）から施工現場までの片道に 1 時間を超える場合は、10%の割増補正を行うことができるものとする。ただし、土木工事標準単価における時間的制約を受ける（又は、著しく受ける）場合の単価を適用する場合は、10%の割増補正を重複して適用しない。

また、施工規模による補正と時間的制約による補正が重複する場合は、施工規模のみによる補正とする。

10－1 区画線工

10－2 排水構造物工

（1） U型（落蓋型、鉄筋コンクリートベンチフリュームを含む。）水路

（2） 自由勾配側溝

（3） 蓋板

10－3 コンクリートブロック積工

10－4 構造物とりこわし工

10－5 橋梁塗装工

10－6 塗膜除去工

10－7 道路反射鏡設置工

10－8 侵食防止用植生マット工（養生マット工）